

令和2年11月10日

ゆりのき保育所入所者保護者 各位

筑波大学総務・人事担当副学長

稲垣 敏之

ゆりのき保育所における新型コロナウイルス感染症への対応について（依頼）

平素より、ゆりのき保育所の運営にご協力いただき、誠にありがとうございます。

ゆりのき保育所における新型コロナウイルス感染症への対応については、これまで何度かお知らせしておりましたが、感染の状況や本学における対応にも変更が生じておりますので、下記の通り再度お知らせいたします。引き続きご協力くださいますようお願い申し上げます。

記

1. 体調不良時の対応について

入所児に発熱、咳等の呼吸器症状が認められる場合には、保育所ではお預かりできません。また、解熱後も24時間以上が経過し、呼吸器症状が改善傾向となるまでは同様の対応とさせていただきます。

また、少なくとも次のいずれかの症状に該当する場合には、すぐに「帰国者・接触者相談センター」等にご相談ください。

- ・息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）、高熱等の強い症状のいずれかがある場合
- ・重症化しやすい方（基礎疾患のある方等）で、発熱や咳などの比較的軽い風邪の症状がある場合
- ・上記以外の方で発熱や咳など比較的軽い風邪の症状が続く場合

（症状が4日以上続く場合は必ずご相談ください。症状には個人差があることから、強い症状と思う場合にはすぐにご相談ください。解熱剤などを飲み続けなければならない場合も同様です。）

なお、保育所の職員についても、発熱や呼吸器症状が認められる場合には出勤を行わないことを徹底し、感染症の拡大防止に留意しながら保育を行います。

2. 入所児及び保護者が感染した（疑いを含む）場合における自宅待機について

次のいずれかに該当する場合には、自宅待機していただきます。

- ①入所児が感染した場合、医師の診断により必要とする期間
- ②入所児又は保護者が濃厚接触者に指定された場合、PCR検査の結果に関わらず、感染者との最終接触日の翌日から起算して2週間の期間
- ③同居家族等がPCR検査を受検することになった場合は次のとおり

(検査結果が陰性であった場合) 検査結果がわかるまでの期間

(検査結果が陽性であった場合) 検査結果がわかるまでの期間に加え、感染者と入所児との最終接触日の翌日から起算して2週間の期間

④入所児、保護者又は同居家族等が海外から帰国後2週間の期間

上記の場合以外でも、状況に応じて、保育所の利用を控えていただきますようお願いすることがありますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。また、自宅待機の対象については、今後の状況の変化により変動が生じることがありますので、あらかじめご承知おきください。なお、自宅待機となった場合は、国立大学法人筑波大学保育施設運営細則第10条第4項の規定に基づき、その日数を基礎として日割りによって計算した額に相当する額を月極め保育料から差し引きます。

以上

(担当)

総務部組織・職員課(労務)猪野、森

電話：029-853-2125

e-mail：shokuin-roumu@un.tsukuba.ac.jp